

バディ・ホリー・ストーリー (1978)

THE BUDDY HOLLY STORY

メディア 映画

ジャンル 伝記 音楽

製作国 アメリカ

時間 113分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

飛行機事故により22歳の若さでこの世を去った伝説のミュージシャン、B・ホリーの半生を描いた伝記ドラマ。1956年、テキサス州ラボック。ラジオ放送でロックを演奏した事でホリーたちは町中から非難されたが、音楽への姿勢を崩さなかった。しかし、局の人間がたまたま送ったデモ・テープがNYで大ヒット。メンバーはNYへ招かれ、レコード会社と契約。黒人の音楽だったロックを初めて白人としてアポロ劇場で演奏、黒人たちからも拍手喝采を浴びる。サム・クックとのツアー、TV出演とメンバーは大スターへと上り詰めて行く。ホリーはレコード会社秘書のマリアと結婚。すべてが順風満帆に見えたが……。

話はホリーの側からしか描かれず、社会的な評価や他の人間関係は希薄だが、ホリーの曲を自分で熱唱するG・ビューシーは軽快でノリも良く、音楽映画としては見応えのある出来といえる。ラストのB・ホリー・メドレーも楽しい。第51回アカデミー編曲賞を受賞。G・ビューシーも主演賞にノミネートされ、全米批評家協会賞を受賞。

【クレジット】

監督	スティーヴ・ラッシュ	Steve Rash
製作	フレッド・バウアー	Fred Bauer
製作総指揮	エドワード・H・コーエン	Edward H. Cohen
原作	ジョン・ゴールドローゼン	John Goldrosen
脚本	ロバート・ギトラー	Robert Gittler
撮影	ステヴァン・ラーナー	Stevan Lerner
音楽監督	ジョー・レンゼッティ	Joe Renzetti
出演	ゲイリー・ビューシー	Gary Busey
	チャールズ・マーティン・スミス	Charles Martin Smith
	ドン・ストラウド	Don Stroud
	ディック・オニール	Dick O'Neill
	マリア・リッチワイン	Maria Richwine
	エイミー・ジョンストン	Amy Johnston
	コンラッド・ジャニス	Conrad Janis
	ウィリアム・ジョーダン	William Jordan